

## 環境・CSR

三菱商事では、地域社会・国際社会と共に発展し、豊かな社会を実現していくために、幅広い地域や分野において、環境・CSRを推進しています。ますます高まる社会の要請に応じていくべく、環境・CSRへの取り組みを強化し、ビジネスを通じた環境への貢献など社会の持続可能な発展や成長を目指した事業を展開していきます。

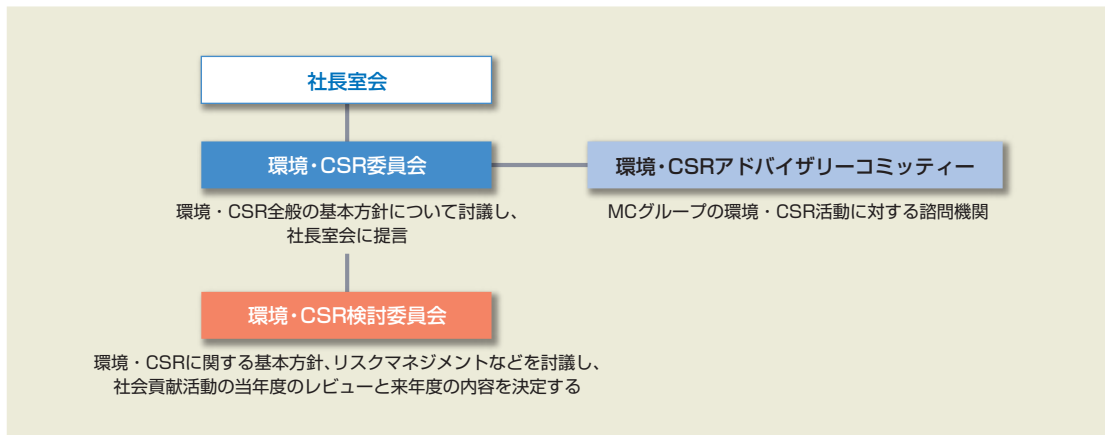
### 環境・CSRへの取り組み

環境分野では、気候変動を重要課題と捉え、グループ企業も含め CO<sub>2</sub> 排出量の削減に努めています。また、ビジネスの面においても、2009年4月には、次世代の柱となる事業に取り組む「全社開発部門」を設置し、太陽光発電や風力発電などのクリーンエネルギー開発やバイオマス燃料ビジネスを通じて、

低炭素社会の実現に向けた多角的な取り組みを進めています。

2008年3月に諮問機関として設置した社外の有識者8名をメンバーとする「環境・CSRアドバイザリーコミッティー」については、継続的に会合を開催し、環境・CSR分野、社会貢献活動など、広範囲にわたりアドバイスをいただいています。

### 委員会体制図



また、社会貢献活動については、「自ら考え、社員が汗を流し、継続する社会貢献活動（母と子の自然教室など）」、「世界各地域における国際貢献活動（マレーシアでの植林活動など）」、「福祉、教育分野での社会貢献活動（外国人留学生に対する奨学金制度など）」および「文化・芸術分野での社会貢献

活動（三菱商事アート・ゲート・プログラムなど）」を重点分野として、積極的に活動を推進しています。社員一人ひとりが社会貢献に対する意識を高めていくことが重要であると考え、社員のボランティア活動への参加を促進するさまざまな取り組みも行っています。



母と子の自然教室



マレーシアでの植林活動



三菱商事アート・ゲート・プログラム